

## 資料 2-1

# 全国植樹祭開催を契機としたこれからの 森林づくりと森林環境譲与税の活用について

(多賀町からの提案)

### 滋賀県の概要

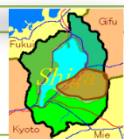
#### 森林とびわ湖

- びわ湖面積は県土の1/6
- 森林面積は 県土の3/6
- マザーレイク・ファザーフォレスト



#### 森林面積

- 滋賀県 約202,000ha  
(個人林家の約80%が5ha未満の小規模林家)



#### 河川

- びわ湖は淀川水系（一級水系）に属する「一級河川琵琶湖」
- 水源となる森林から121本の一級河川が琵琶湖に流入(全体で約460本流入)

### 目指すべき 森林の理想像



琵琶湖の面積は、県土の1/6を占め、森林面積は県土の3/6で、約202,000haを有し、そこから育まれる豊かな水は琵琶湖に降り注ぎ滋賀県だけでなく淀川水系の暮らしを豊かなものとしていくところ。

森林は、水源涵養、土砂災害防止だけではなく、木材生産や文化・保健機能、温暖化の緩和など多面的機能を有し、その機能は造林などの森林整備により維持されています。



【シカの食害防止のためのテープ巻き】



【架線による原木搬出】

しかしながら、長年の木材価格の低迷により、山に対する関心が薄れるとともに、林業従事者の減少などで山が荒廃したため、その機能が低下し各地で洪水が発生したり、反対に琵琶湖の水位が低下するなど様々な問題が生じています。

このような状況を打開するために、川上、川中、川下の連携による持続可能な森林づくりができないでしょうか？ また、森林を守っていくために必要なまちづくりはできないでしょうか？ 各市町の抱える課題や先進的な取組などもお聞かせいただきながら、意見交換を行いませんか？

## 【水源涵養機能の持続的な発揮や災害に強い森林づくりの推進】



(適正に整備された森林)



(昨年度の琵琶湖の渇水の様子)

- ・琵琶湖の渇水が懸念されている状況であるが、犬上川ダム水位はおおむね維持されており、森林整備が着実に促進されていると思われる。より一層の森林整備の推進が必要である。
- ・今夏の線状降水帯による長雨においても流木の発生はなかった。これについても搬出間伐をはじめ森林整備の効果があると思われる。
- ・川上の町としてその責務を認識し、しっかりと森林の保全整備を実施していく決意である。
- ・川上の市町と連携して取組を進めていくために県にはその支援をお願いしたい。

## 【脱炭素化社会の一翼を担う森林づくりの推進】



(東近江市永源寺もみじ幼稚園)



- ・二酸化炭素吸収量を増加させるためにも確実な森林整備を実施していく必要があると思われる。特に、吸収量の多い若い林齢の森林を増やしていきたい。川上の市町と連携して、皆伐・再造林を進めていきたい。
- ・川中、川下の市町においては、公共施設等の木造化・木質化、木製品の導入など県産材の活用を促進し、二酸化炭素の固定量を増やす取り組みをお願いしたい。
- ・県には県産材の安定的な供給、木材・木製品の低コスト化にかかる取り組みの促進などをお願いしたい。また、二酸化炭素の吸収量および固定量の「見える化」によるCO2 ネットゼロへの貢献についての発信をお願いしたい。

## 【県民総参加の森林づくり】



木を  
植えよう  
びわ湖も  
緑のしずく  
から



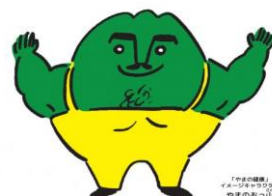
- ・令和4年6月5日（日）に甲賀市 鹿深夢の森で開催された第72回全国植樹祭は県内市町の連携のもと大成功に終わりました。
- ・全国植樹祭、全国林業後継者大会を契機として、今後もすべての市町が連携して森林の保全整備や県産材の利活用への意識の醸成を図っていきたい。
- ・特に、県には「木育」を通じて木材・木製品の利用が森林の保全整備につながり、ひいては琵琶湖の保全につながることを市町とともに発信していただきたい。

## 【山間地集落の活性化について】



- ・森林の保全整備、木材の生産、木材の流通、木材・木製品の利活用を通じた循環が雇用を生み地域を活性化させ、更なる森林の保全整備につながることから、全市町がこの循環の輪に加わっていただきたい。
- ・県には「やまの健康」としての視点からも支援をお願いしたい。

**FATHER  
FOREST**  
Life



「やま」で健康になる 「やま」を健康にする

## 【森林環境譲与税の活用について】

- ・各市町に譲与されている「森林環境譲与税」の用途として、それぞれが実施している事業等の事例を市町で共有し、よりよい取組につなげていきたい。
- ・県には取組事例のデータベース化や優良事例の紹介により横展開へと繋げる取組を支援していただきたい。

令和2年度の県内の森林環境譲与税の交付額調

市町名	私有林 人工林面積 (ha)	林業就業者 (人)	人口 (人)	年間譲与額 (千円)
大津市	6,893	95	340,973	54,064
彦根市	672	12	113,679	12,014
長浜市	8,274	44	118,193	34,085
近江八幡市	181	5	81,312	7,490
草津市	10	4	137,247	11,459
守山市	2	0	79,859	6,410
栗東市	784	16	66,749	8,946
甲賀市	13,110	97	90,901	49,184
野洲市	157	2	49,889	4,592
湖南市	1,235	5	54,289	7,860
高島市	7,329	76	50,025	29,752
東近江市	3,724	60	114,180	24,515
米原市	4,301	27	38,719	16,335
日野町	1,566	18	21,873	7,441
竜王町	94	0	12,434	1,223
愛荘町	341	5	20,778	3,020
豊郷町	0	0	7,422	595
甲良町	7	1	7,039	688
多賀町	6,183	44	7,355	20,161

譲与基準

私有林面積人口面積：林業就業者：人口  
5：2：3

上記金額については、四捨五入により多少のずれがあります。